

リハビリテーション学科(作業療法学専攻) シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
2年	10	暮らしの中の法律

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	CO-0-HSO-02				
	●			●						
科目名	暮らしの中の法律				単位認定者	鈴木 一樹		試験(レポート)	70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	P T	必修	2年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	授業内課題等	20 %
	O T	必修	2年			授業時間数	20 時間		受講態度	10 %
				授業形態	講義	授業回数	10 回			
授業の概要	<p>法律問題の理解に必要な基本法である憲法、民法等の条文に触れ、法律の基礎知識を修得する。憲法では基本的人権や最近議論されている憲法改正等を、民法では日常生活で生じる契約や家族といった学生にとって身近な法律問題を、積極的に取り上げる。</p> <p>さらに、身近な法律問題について、具体的な事例を検討させ、事例から結論に至る論理を理解する。他者の意見を理解するとともに、自己の意見を持つ機会を与え、法的思考力を身につける。</p>									
到達目標	法律とは何か、何のために存在するか、そして日常生活でどう生かされているかを理解する。									
学修者への期待等	法律の考え方は非常に論理的で社会生活においても有用なので、法律的な思考方法を修得できるよう一つひとつ確実に理解するよう努めること。									
回	授業計画				準備学修					
1	ガイダンス 法律入門									
2	憲法(1)	人権			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
3	憲法(2)	統治			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
4	憲法(3)	憲法総合			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
5	民法(1)	総則			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
6	民法(2)	物権			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
7	民法(3)	債権(債権総論)			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
8	民法(4)	債権(債権各論)			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
9	民法(5)	親族相続			前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
10	まとめ(重要ポイントの振り返り)				前回の講義内容を復習し、疑問点を明らかにしておくこと(1時間程度)					
教科書	特に指定しない。									
参考文献	授業内で適宜紹介する。									
備考	講義は全て遠隔(オンデマンド)で実施する。授業内容は、進度に応じて変更する場合がある。課題については、講義内でフィードバックを行う。									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--